

下丸子駅周辺地区におけるまちづくりに向けた実証実験の実施結果について(アンケート結果)

アンケート実施方法等

実施方法:インターネット及び紙での調査

実施期間:令和6年11月30日(土)から令和6年12月8日(日)まで(※)

※紙は11月30日のみ実施

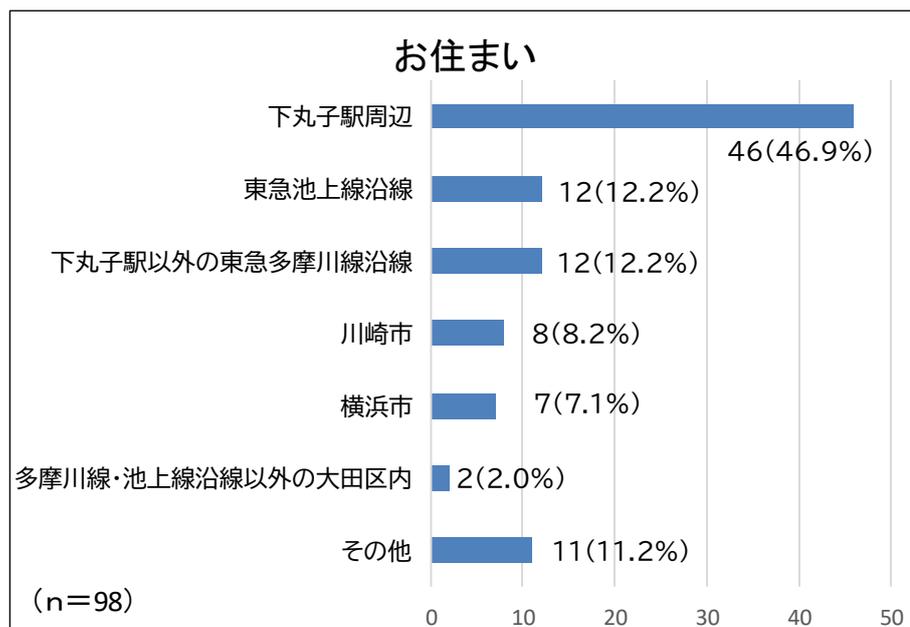
アンケート結果

回答者数:102人(インターネット74人、紙28人)(※)

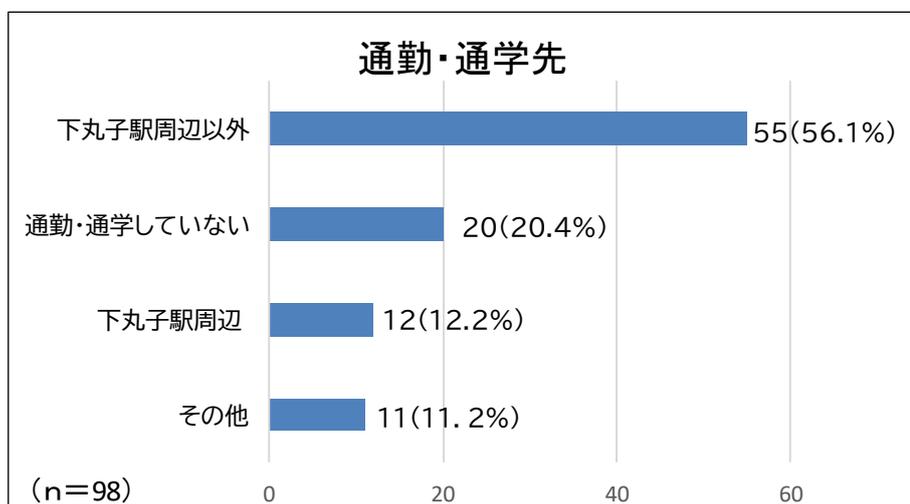
※設問により未回答者がいるため、nの数が異なる場合がある。

※回答に対する割合は、端数処理の関係で、合計(100%)とは一致しない場合がある。

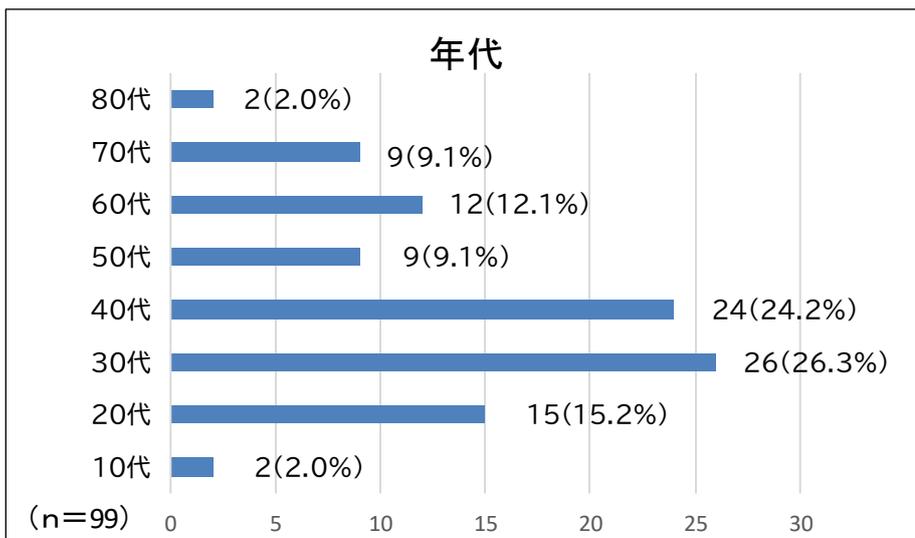
回答者の属性



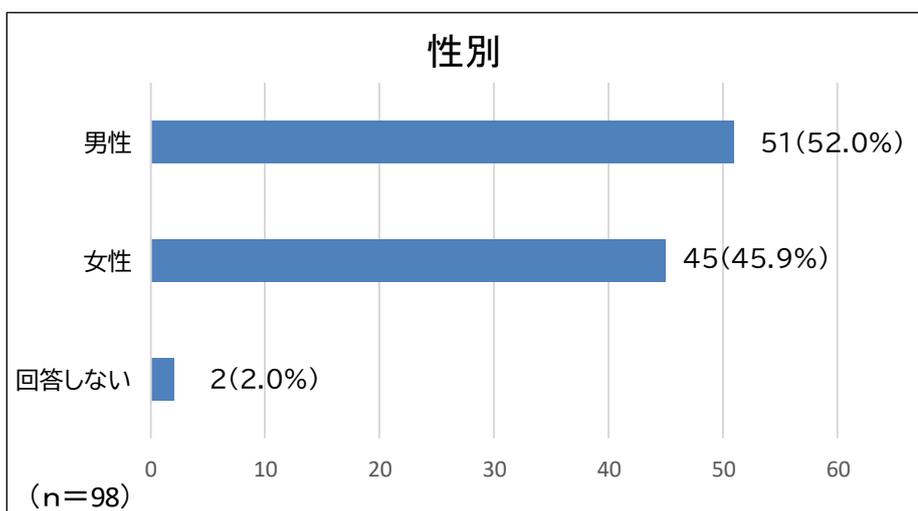
「下丸子駅周辺」が46.9%、次いで、「東急池上線沿線」、「下丸子駅以外の東急多摩川線沿線」がともに12.2%が続いている。



「下丸子駅周辺以外」が56.1%、次いで、「通勤・通学していない」20.4%、「下丸子駅周辺」12.2%が続いている。

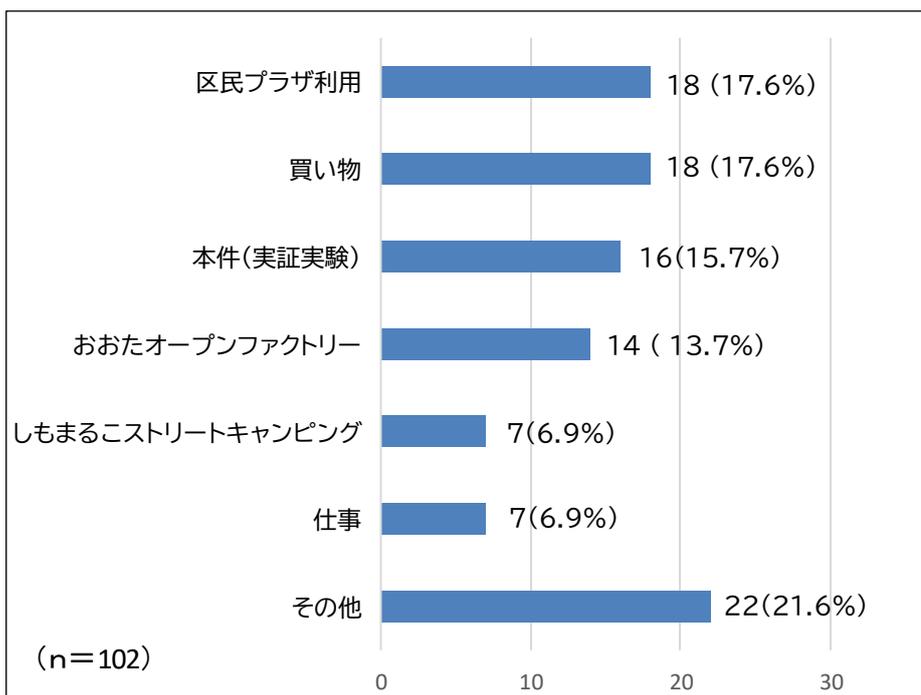


「30代」が最も多く 26.3%、
次いで、
「40代」24.2%、
「20代」15.2%と続いている。



「男性」52%、次いで
「女性」45.9%と続いている。

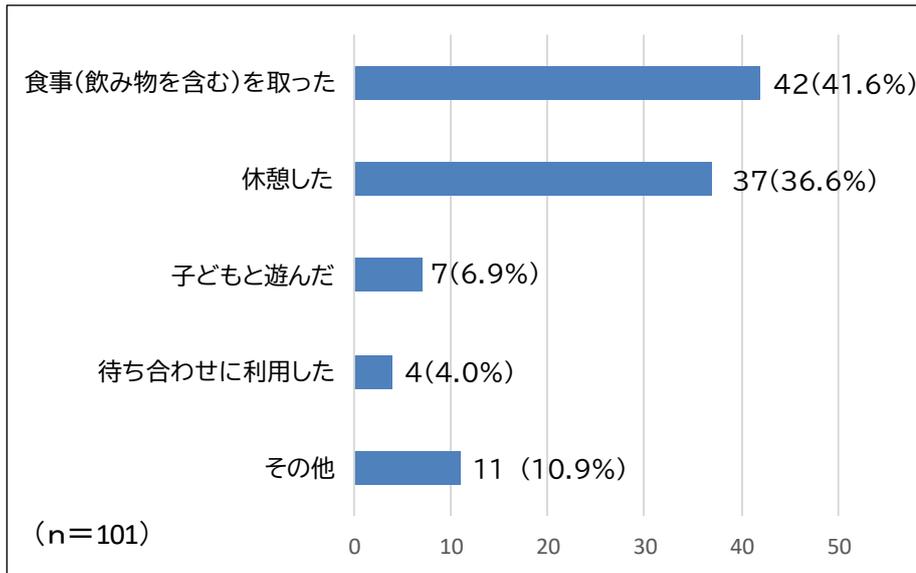
【設問1】本日、下丸子駅周辺に立ち寄った目的は何ですか？



「区民プラザ利用」、「買い物」が
ともに 17.6%。
次いで、「本件(実証実験)」、
当日近隣で開催されていた
「おおたオープンファクトリー」、
「しもまるコストリートキャンピング」
が続いている。

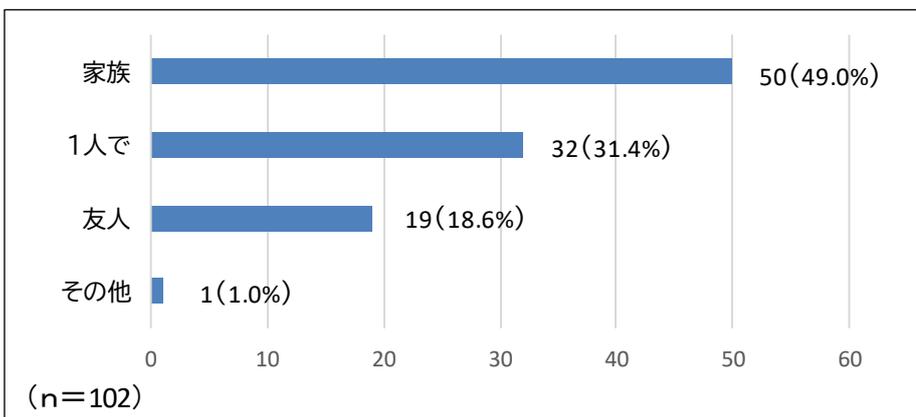
「その他」の主なもの
→「散歩」「歯科受診」等

【設問2】本日はこの場所をどのように利用されましたか？



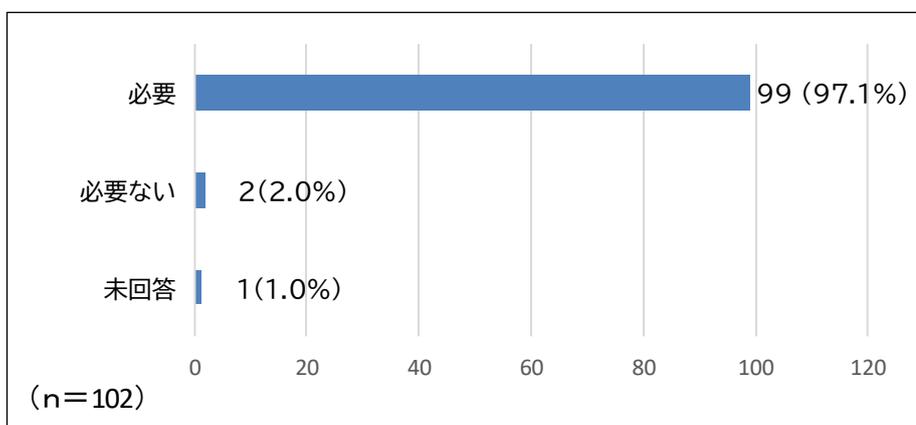
「食事(飲み物を含む)を取った」が41.6%、「休憩した」が36.6%と、この2項目だけで4分の3以上を占めている。

【設問3】本日はこの場所を誰と利用されましたか？



「家族」が49%で最も多く、次いで「1人で」31.4%、「友人」18.6%と続いている。

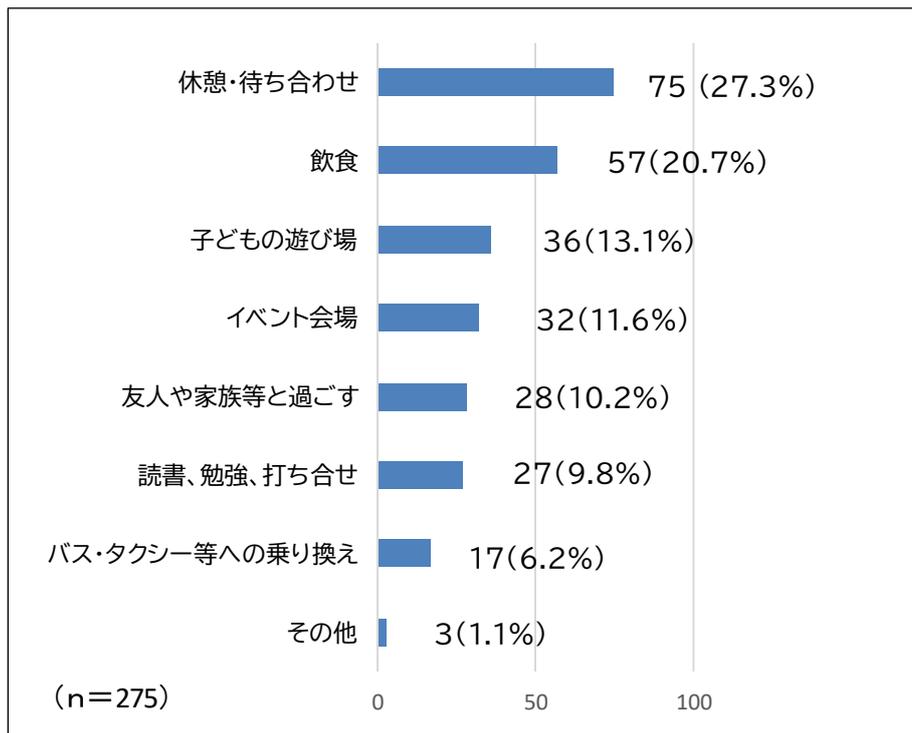
【設問4】将来まちづくりが進んだとき、駅前に思い思いに利用できる公共空間は必要だと思いますか？



「必要」が97.1%を占めている。

【設問5】（【設問4】で「1 必要」と答えた方にお聞きします。）

どのように利用できる空間があるとよいですか？（複数回答可）



「休憩・待ち合わせ」が27.3%で最も多く、次いで「飲食」が20.7%、「子どもの遊び場」が13.1%と続いており、設問2と同様の項目を多く選択した人が多い。

【設問6】（【設問4】で「2 必要ない」と答えた方にお聞きします。）

必要ないと思う理由は何ですか？（自由記述）

主な自由意見（抜粋）

- あれば良いとは思いますが無くとも問題ないため。
- すてきな場所があればありがたいが治安が心配。たばこを吸ったりお酒を飲む人のたまり場になると嫌なので。

【設問7】その他、お気づきの点があれば教えてください。（自由記述）

主な自由意見（抜粋）

- 室内施設があると良い。（休日使える場所があると良い。）
- 年配者には無理なく座ったり立ち上がったりできる椅子があるといい。
- サイネージなどでもいいですが、街灯となるものを増やしてもらいたい。
- 小さな遊具または子供が遊べるものと、大人が座れるベンチがあるといい。
- 駅前地区には駐車場や未利用地が多い一方で、子連れでも行きやすい公園などの公共空間や商業集積が圧倒的に不足している。駅前に都市機能が充実すれば、住民だけでなく外からも人を呼び込める。
- 子育て世代的には、遊具が豊富で広い公園が近くにあり、休日や昼食どきに出店等あれば利用すると思う。
- 災害時にも情報提供の場として大切。
- 人のマナーも改善しないと仕組みだけ良くしても危険度は改善しないと思う。
- 歩行者天国の時間帯を作ると良い。小さい子供連れの家族達が多く見受けられたのと、道幅が狭いので。
- 地域密着型で実施しては。（地域の人が）交代して管理を行う。